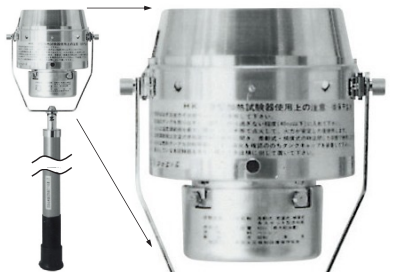
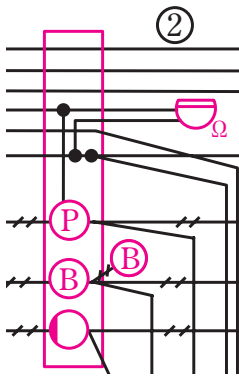
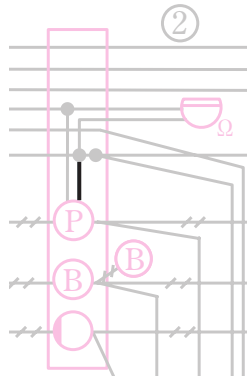


正誤表

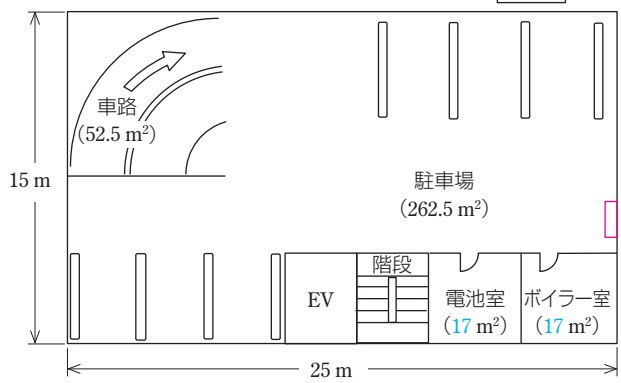
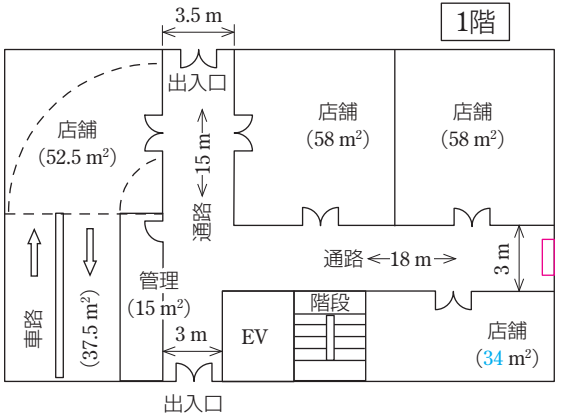
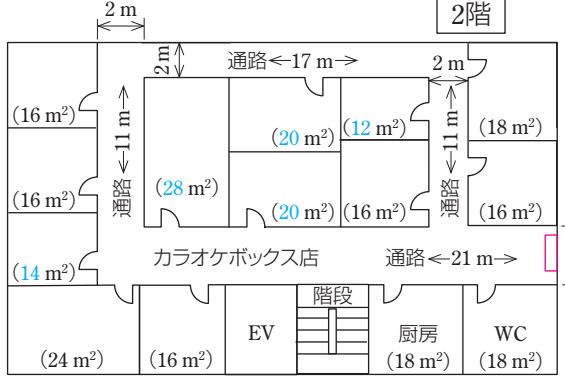
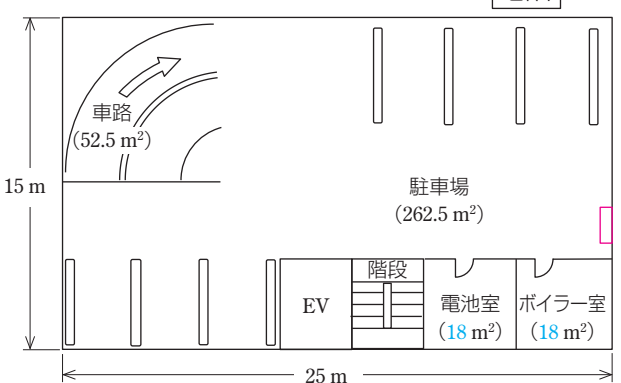
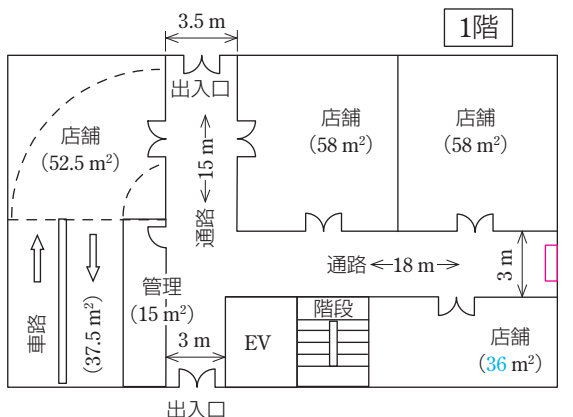
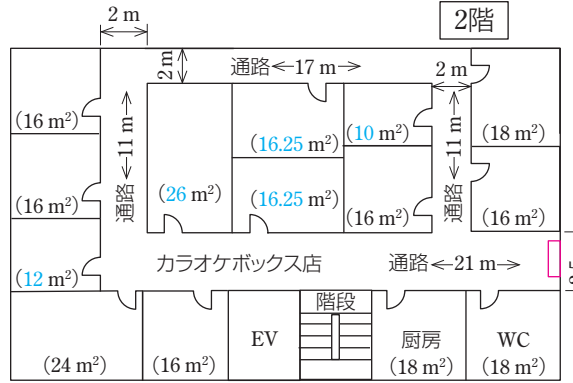
更新日：2021 年 3 月 4 日

要点ガッチリ 消防設備士 4 類
版刷：第 1 版第 2 刷
発行日：2018 年 6 月 6 日
ISBN コード：978-4-485-23020-6

ページ	箇所	誤	正
101	表 2.9 中の蓄積式受信機の「概要」欄説明文	蓄積時間は 5 秒を超え、 20 秒以内である。	蓄積時間は 5 秒を超え、 60 秒以内である。
141	図 2.40 右下図内	ダクト	シャフト
	右下図解説 2 行目		
142	表 2.19 概要・1 段 2 行目		
	概要・2 段 3 行目		
	中段の図中		
143	下から 12・8・5 行目		
144	問 2 1・3・5 行目		
145	問 1 解説 4 行目	パイプダクト	パイプシャフト
	問 2 解説 1 行目		
148	表 2.22 C 段		
149	下から 5 行目	20 m 以下	20 m 未満
160	【問 1】の (3)	傾斜角度は 45° 以下 である。	傾斜角度は 45° 未満 である。
221	問 2 下から 2 行目	素子を 痛 める	素子を 傷 める
224	下から 15 行目と 12 行目	パイプダクト	パイプシャフト
299	表 3.25 4 段 2 列目		
301	上から 2 つ目の表 4 段 2 列目		
341	表中	 加煙試験器①	削除 (誤った写真が掲載されていました)
		加煙試験器②	加煙試験器 (青字部分を削除)
352	【問 7】表中の (A) の写真	 (A)	 (A) (誤った写真が掲載されていました。 上の写真に差替え)
356	表 4.3 1 段 2 列目	パイプダクト,	(削除)
360 および 362	図 4.29 および図 4.30	次ページ最下部の図を参照	

ページ	箇所	誤	正
368	[条件] 下から2行目	パイプシャフト、ダクトは	パイプシャフトは (青字部分を削除)
369	[設計手順] 2行目	パイプシャフト、ダクトなどは	パイプシャフトなどは (青字部分を削除)
373	図 4.39 1 階部分	1階 	1階  (㊦の上に配線を追加)

360 ページ (問題・図 4.29) と 362 ページ (解答・図 4.30) (※青字部分につき、部屋面積の数値を訂正。両ページで共通)

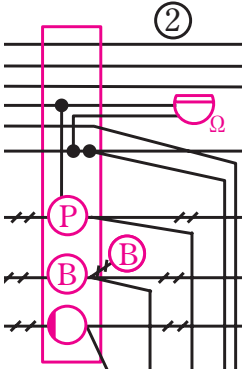
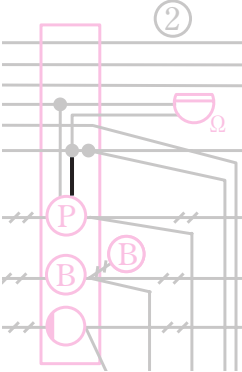
誤	正
地階  1階  2階 	地階  1階  2階 

正誤表

更新日：2021 年 3 月 4 日

要点ガッチリ 消防設備士 4 類
版刷：第 1 版第 1 刷
発行日：2015 年 8 月 12 日
ISBN コード：978-4-485-23020-6

ページ	箇所	誤	正
44	下から 2 行目	$= \frac{1}{\frac{C_1 \times C_2 + C_2 \times C_3 \times C_1}{C_1 \times C_2 \times C_3}}$	$= \frac{1}{\frac{C_1 \times C_2 + C_2 \times C_3 + C_3 \times C_1}{C_1 \times C_2 \times C_3}}$
45	下から 3 行目	$= \frac{C_1 \times C_2 \times C_3}{C_1 \times C_2 + C_2 \times C_3 + C_2 \times C_1}$	$= \frac{C_1 \times C_2 \times C_3}{C_1 \times C_2 + C_2 \times C_3 + C_3 \times C_1}$
63	表 1.1 最右列・9 段目	熱を熱電 <u>帯</u> に加え	熱を熱電 <u>対</u> に加え
98	図 2.11 電源自動切替装置	<u>複</u> 電時に	<u>復</u> 電時に
101	表 2.9 中の蓄積式受信機の「概要」欄説明文	蓄積時間は 5 秒を超え、 <u>20</u> 秒以内である。	蓄積時間は 5 秒を超え、 <u>60</u> 秒以内である。
102	23 行目	<u>複</u> 電時に	<u>復</u> 電時に
112	4 行目	検出部は熱電式同様、	検出部は熱電 <u>対</u> 式同様
134	図 2.38 電源自動切替装置	<u>複</u> 電時に	<u>復</u> 電時に
141	図 2.40 右下図内 右下図解説 2 行目	<u>ダクト</u>	<u>シャフト</u>
142	表 2.19 概要・1 段 2 行目 概要・2 段 3 行目 中段の図中		
143	下から 12・8・5 行目		
144	問 2 1・3・5 行目		
145	問 1 解説 1 行目 問 1 解説 4 行目 問 2 解説 1 行目		
148	表 2.22 C 段		
149	下から 5 行目	<u>20 m 以下</u>	<u>20 m 未満</u>
160	【問 1】の (3)	傾斜角度は 45° <u>以下</u> である。	傾斜角度は 45° <u>未満</u> である。
188	中段図	耐熱保護工事(HIV線, ほか) (消火栓連動の場合のみ)  (表示灯)	耐熱保護工事(HIV線, ほか) (消火栓連動の場合のみ)  (表示灯) (配線の見た目を変更)
208	下から 7 行目	地区音響値 <u>鳴動</u>	地区音響 <u>装置</u> 鳴動
221	問 2 下から 2 行目	素子を <u>痛</u> める	素子を <u>傷</u> める
224	下から 15・12 行目	<u>ダクト</u>	<u>シャフト</u>
255	問 2 解説 3 行目	用に <u>共</u> する	用に <u>供</u> する
299	表 3.25 4 段 2 列目	<u>パイプダクト</u>	<u>パイプシャフト</u>
301	上から 2 つ目の表の 4 段 2 列目		

ページ	箇所	誤	正
341	表中		削除 (誤った写真が掲載されていました)
		加煙試験器②	加煙試験器 (青字部分を削除)
352	【問7】表中の (A) の写真	 (A)	 (A) (誤った写真が掲載されていました。上の写真に差替え)
356	表 4.3 1 段 2 列目	パイプダクト,	(削除)
360 および 362	図 4.29 および図 4.30	次ページ最下部を参照	
368	[条件] 下から 2 行目	パイプシャフト, ダクトは	パイプシャフトは (青字部分を削除)
369	[設計手順] 2 行目	パイプシャフト, ダクトなどは	パイプシャフトなどは (青字部分を削除)
373	図 4.39 1 階部分	1階 	1階  (ⓐの上に配線を追加)

